(仮称)伏古本町・札苗地区再編小学校 新校舎の配置計画案について

- 1. 基本方針・設計の考え方
- 2.配置計画案について
- 3. 事業スケジュール

- 1. 基本方針・設計の考え方
- 2.配置計画案について
- 3. 事業スケジュール

Sapporo City Board of Education

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

- ①多様で柔軟な学習空間
- ■多様な学習活動を展開できる教室空間

- ②健やかな学習・生活環境
- 快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

- ③地域との円滑な連携
- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

4環境への配慮

屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

Sapporo City Board of Education

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

- ①多様で柔軟な学習空間
- ■多様な学習活動を展開できる教室空間

- ②健やかな学習・生活環境
- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

- ③地域との円滑な連携
- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

4環境への配慮

・屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

①多様で柔軟な学習空間

・多様な学習活動を展開できる教室空間



普通教室

ワークスペース



Sapporo City Board of Education

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

- ①多様で柔軟な学習空間
- 多様な学習活動を展開できる教室空間

- ②健やかな学習・生活環境
- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

- ③地域との円滑な連携
- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

4環境への配慮

・屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

Sapporo City Board of Education

②健やかな学習・生活環境

- •快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮





- ②健やかな学習・生活環境
- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮





昇降口

1. 基本方針・設計の考え方

- ②健やかな学習・生活環境
- •快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮



職員室

Sapporo City Board of Education

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

- ①多様で柔軟な学習空間
- 多様な学習活動を展開できる教室空間

- ②健やかな学習・生活環境
- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

- ③地域との円滑な連携
- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

4環境への配慮

•屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

札幌市教育委員会

1. 基本方針・設計の考え方

Sapporo City Board of Education

③地域との円滑な連携

- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備





Sapporo City Board of Education

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

- ①多様で柔軟な学習空間
- 多様な学習活動を展開できる教室空間

- ②健やかな学習・生活環境
- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

- ③地域との円滑な連携
- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

4環境への配慮

屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

札幌市教育委員会

1. 基本方針・設計の考え方

Sapporo City Board of Education

④環境への配慮

- ・屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入
- ・太陽光発電設備の整備



配置計画のポイントについて

①多様で柔軟な学習空間

②健やかな学習・生活環境

③地域との円滑な連携

4環境への配慮

上記の考え方に基づきつつ、本再編小学校の「配置計画」を検討する際は下記のポイントに重点を置いて計画を行います



1) 安心安全で機能的な学校



2) 周辺環境との調和



3)屋外環境



4)経済性



5)工期·施工計画

配置計画のポイントについて



1)安心安全で機能的な学校

- |・歩車分離と歩道の安全確保
- ・避難所機能を備えた屋内運動場の整備



2) 周辺環境との調和

- ・周辺への日影が最小限となるよう配慮
- ・普通教室、特別支援学習室の採光に配慮
- 伏古本町地区に調和する校舎デザイン



3)屋外環境

- 流域貯留浸透施設を設置
- •十分な数の施設利用者用の駐車場を整備
- ・グラウンドは最大限の面積を確保



4)経済性

- ・仮設校舎の有無等、経済性に配慮
- 与条件を満たすコンパクトな計画



5)工期·施工計画

- 学習環境への影響を最小限とする計画
- ・工事中の児童の安全性を確保

Sapporo City Board of Education

「東苗穂小学校と伏古小学校を中心とした 学校施設・地域コミュニティ施設の再構築」に関する意見書

地域・保護者・学校関係者の代表者の皆様(伏古本町・札苗地区学校配置検討委員会)と、 1年半にわたり、学校規模の適正化について協議を行い、令和6年10月10日、協議結果を 取りまとめた意見書を札幌市教育委員会へご提出いただきました。



- 一施設整備に関わるご意見(一部抜粋)ー
- 一年でも早く改築を完了させること
- 児童が安全に通学できる計画とすること
- ・両校の特色ある教育内容や歴史等に配慮した 計画とすること

いただいたご意見を反映した計画とします

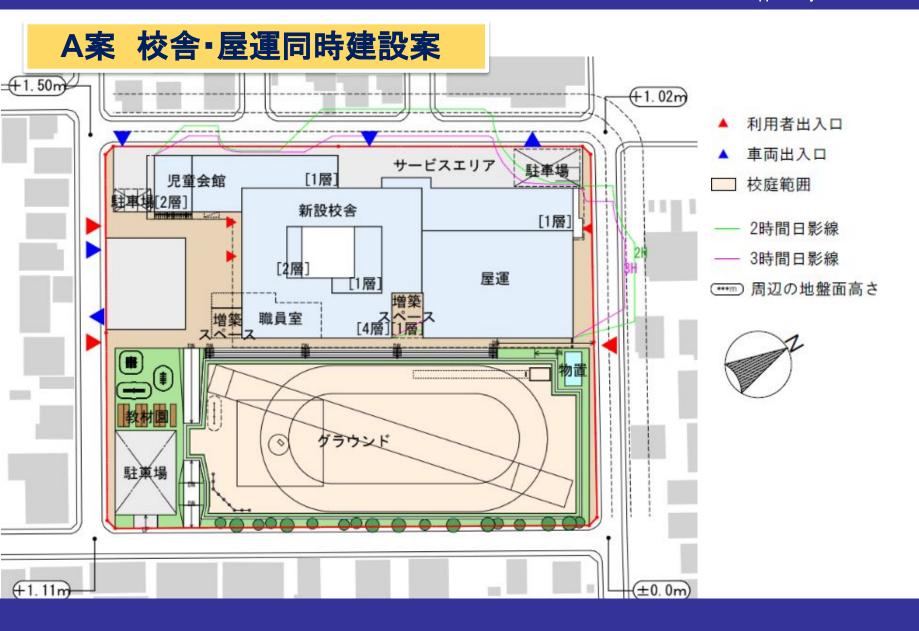
- 1. 基本方針・設計の考え方
- 2.配置計画案について
- 3. 事業スケジュール

伏古小学校の現在の配置



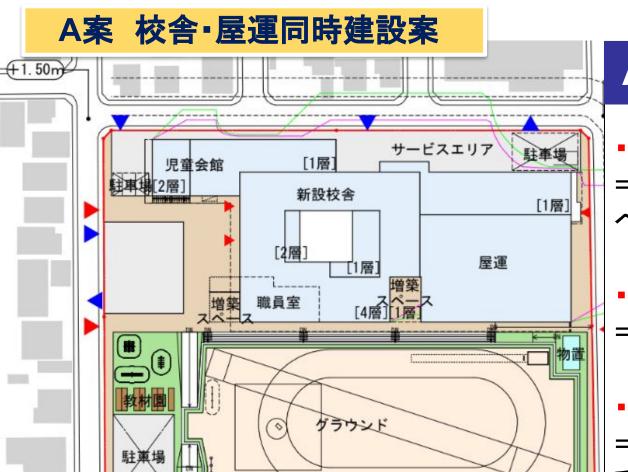
A案 校舎·屋運同時建設案

B案 仮設校舎建設案



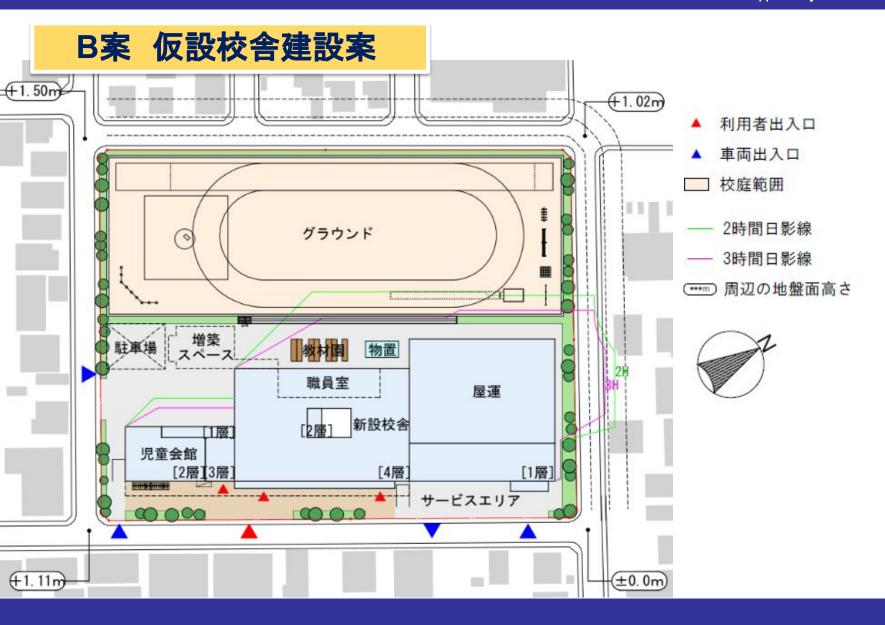
#1.11m

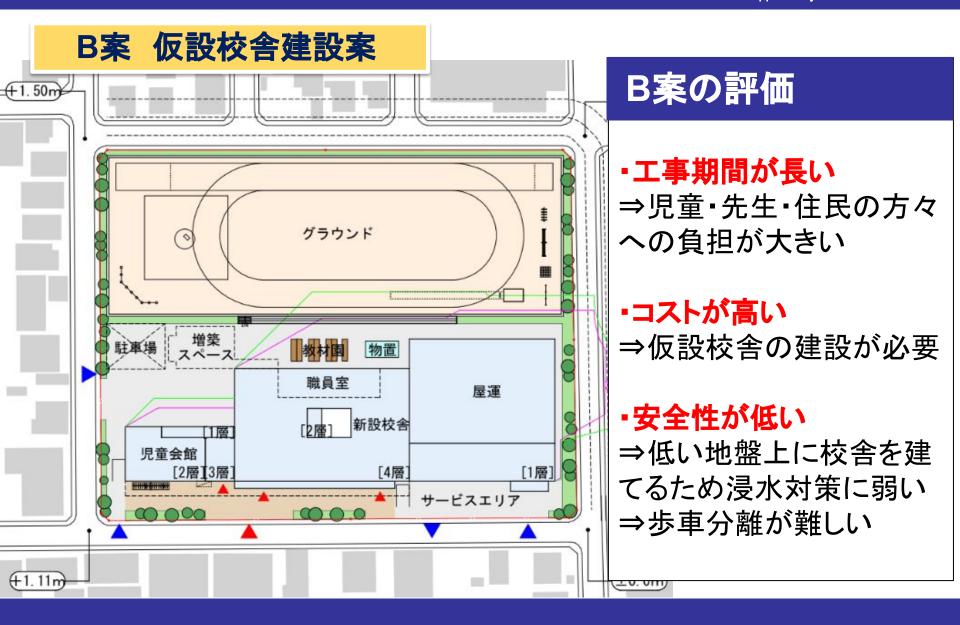
Sapporo City Board of Education



A案の評価

- ・工事期間が短い
- ⇒児童・先生・住民の方々
- への負担が少ない
- ・コストが安い
- ⇒仮設校舎の建設が不要
- ・安全性が高い
- ⇒高い地盤上に校舎を建
- てるため浸水対策に強い
- ⇒歩車分離が可能





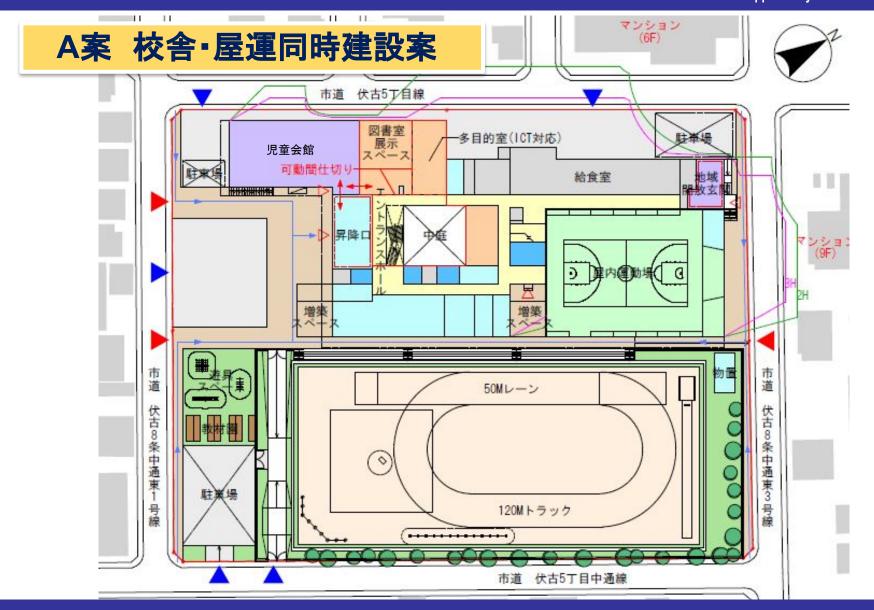
A案 校舎·屋運同時建設案

B案 仮設校舎建設案

<u>⇒工期面・コスト面・安全面で優れている</u> A案ベースで検討することが妥当と考えられる。

札幌市教育委員会

2. 配置計画案について

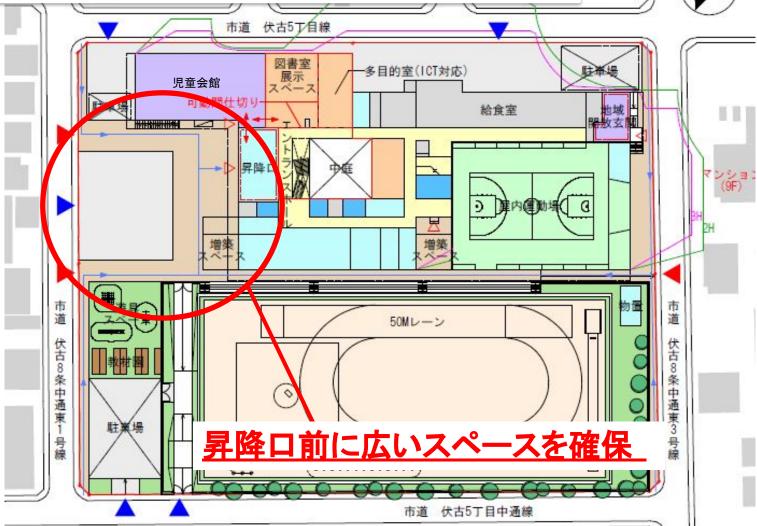


A案 校舎・屋運同時建設案の特徴

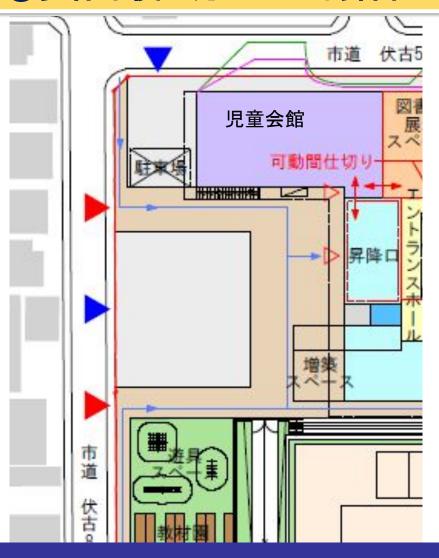
- ①多様な使い方ができる昇降口前スペース
- ②安心安全な児童の通学動線と歩車分離
- ③ゆとりある駐車スペース
- ④魅力ある室内開放空間の創出
- ⑤学校と連携しやすい児童会館の配置
- ⑥機能的な職員室の配置
- ⑦周辺への日影の配慮







①多様な使い方ができる昇降口前スペース

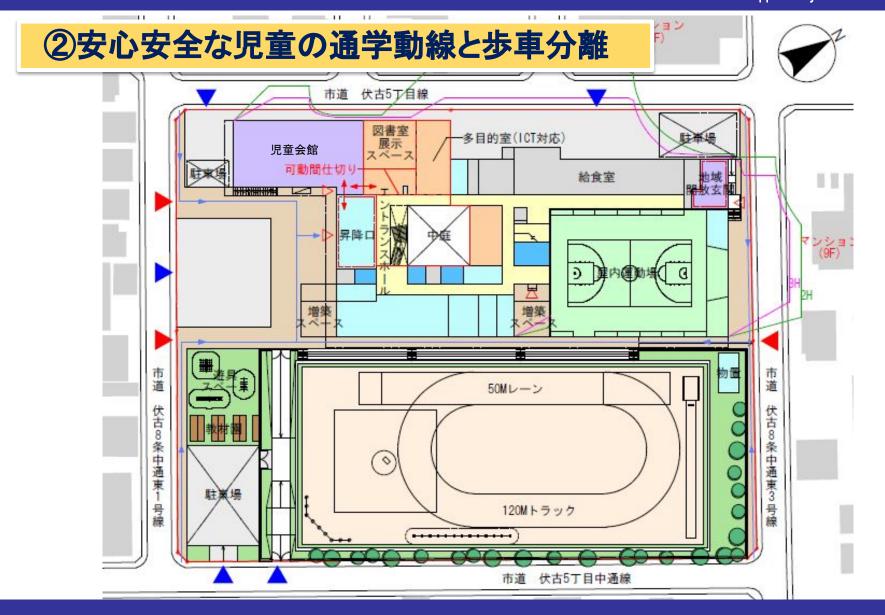


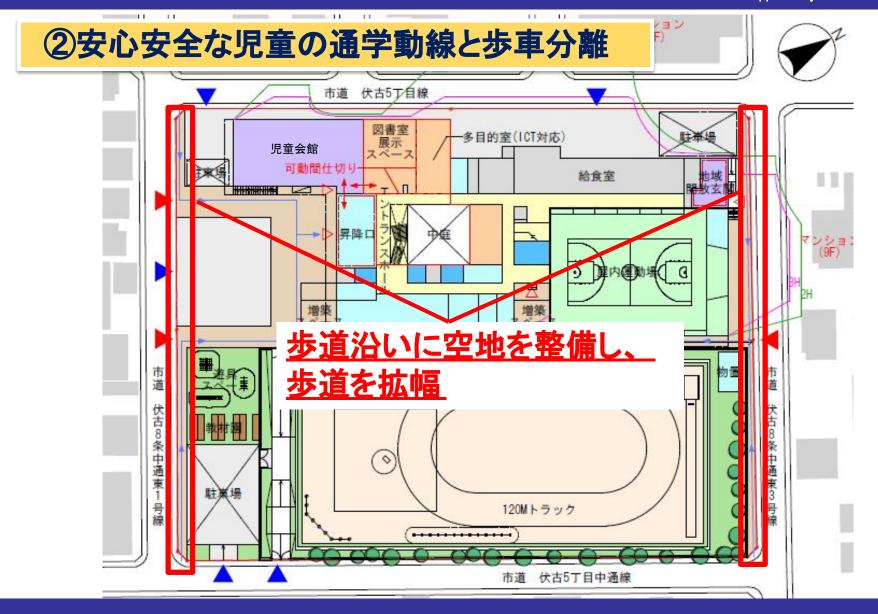
一想定する使い方一

- ◆登下校時 ⇒送迎車の待機スペース
- ※隣接する遊具スペースで 遊びながら迎えを待つことも可
- ◆授業時間中
 - ⇒課外授業スペース
 - ⇒遠足時の一時待機スペース
- ◆宿泊学習時
 - ⇒バスの一時待機場所

札幌市教育委員会

2. 配置計画案について





②安心安全な児童の通学動線と歩車分離





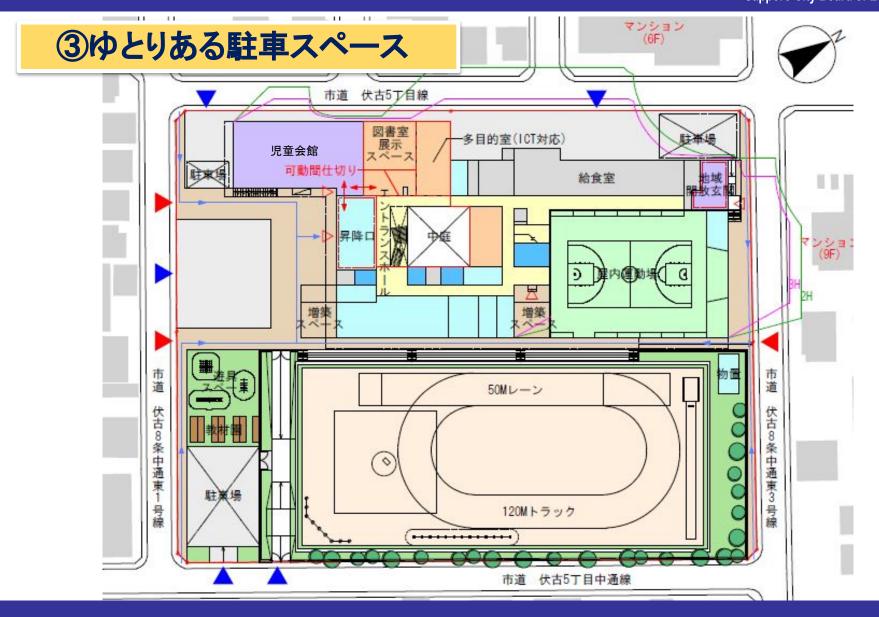
札幌市教育委員会



札幌市教育委員会

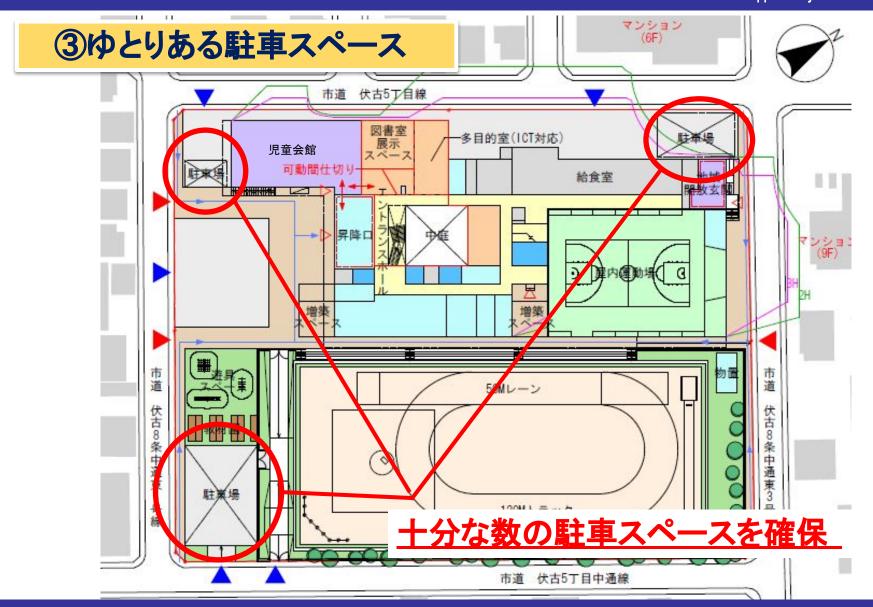
Sapporo City Board of Education

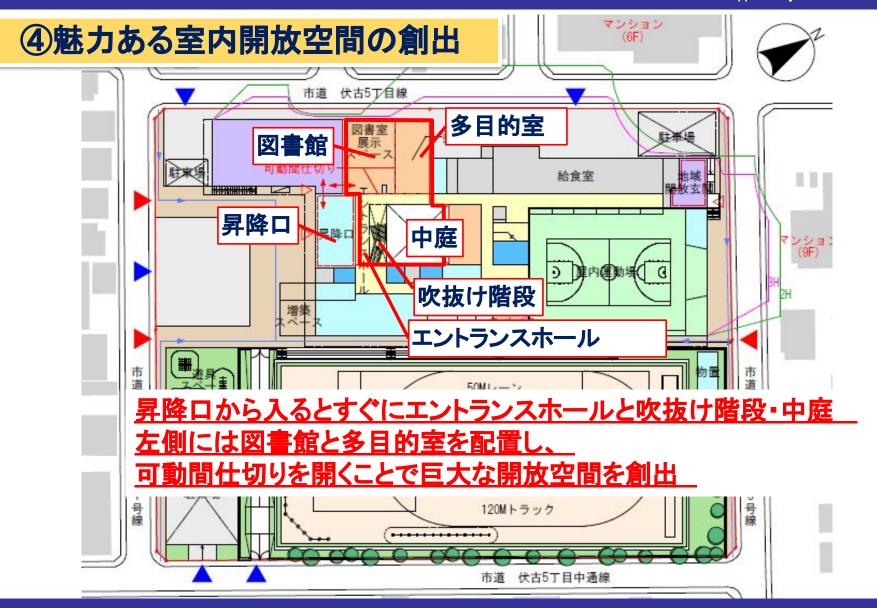
2. 配置計画案について



札幌市教育委員会

2. 配置計画案について













Sapporo City Board of Education

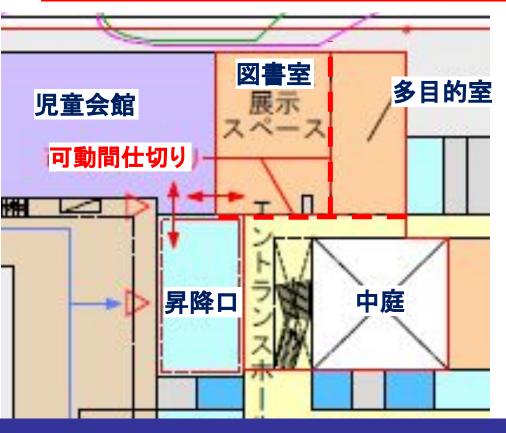


※現時点のイメージ図であるため、今後の検討で変更となる可能性があります。

Sapporo City Board of Education

④魅力ある室内開放空間の創出

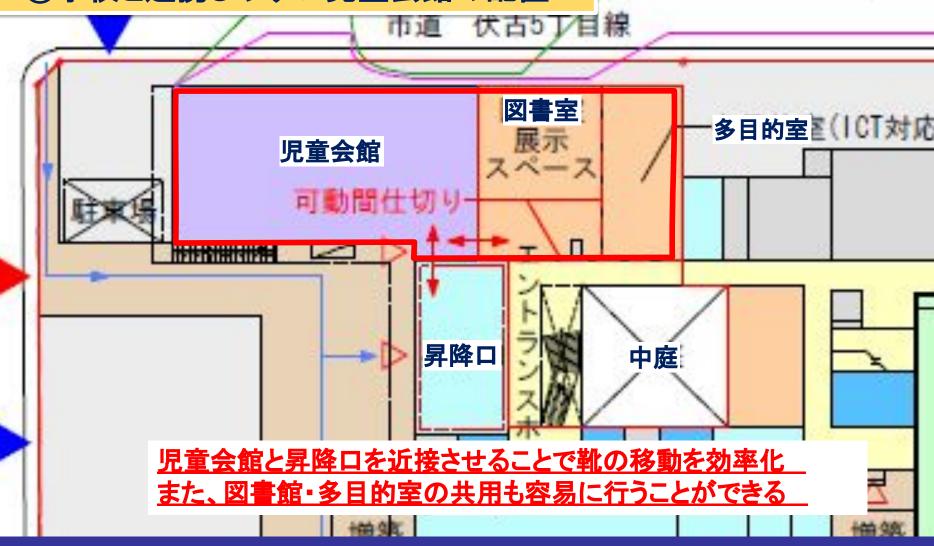
- 図書室と多目的室の間の可動間仕切りを開くことで一体的な活用が可能
- ・中庭の連携した使い方も可能
- 図書室内には展示スペースを設置し両校の歴史を学ぶ資料を展示



一想定する使い方一

- ◆図書館の本を使い、多目的室で グループ学習・発表
- ◆開放図書
- ◆コミュニティースクール活動 など



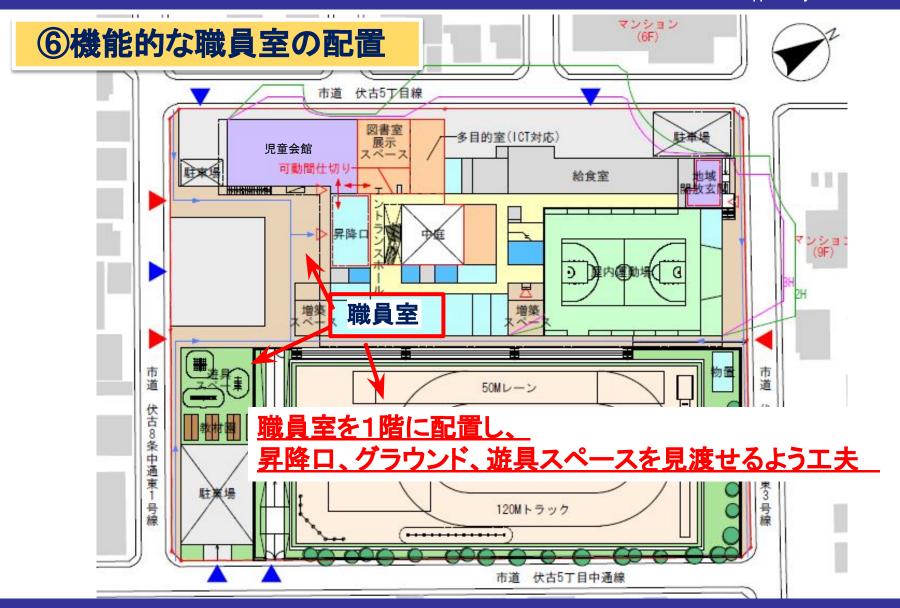




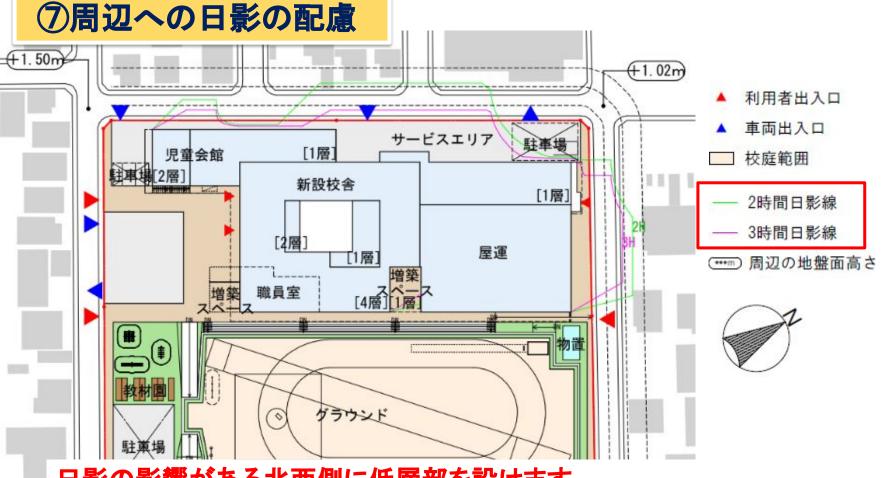


札幌市教育委員会

2. 配置計画案について



Sapporo City Board of Education



日影の影響がある北西側に低層部を設けます。

<u>最も北側である給食室エリアは、境界線からセットバックすることで、</u>

周辺への日影の影響を最小限にする計画とします

- 1. 基本方針・設計の考え方
- 2.配置計画案について
- 3. 事業スケジュール

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
基本設計	実施設計		工事
学校を建てる位置や 各諸室の位置などの 設計を行います。	各諸室の仕様(床や壁、質 築基準法ほか各種法令に 確認し、各種申請を行いる	適合しているか	実施設計で作成した図面をもとに、工事を行います。

※スケジュールは今後の検討で変更となる可能性があります。